

『感動』の年輪祭体育部門!!

9月18日(木)、年輪祭の体育部門が予定されていました。17日(水)の文化部門は暑いほど天気になったのに、その日の夜から雨になってしまいました。天気予報を聞いても「台風の影響で雨」とのこと。「朝の時点で判断生徒には『体育の服装と授業のできる支度の両方で登校するように』との判断を下しました。」この『判断』が何日続いたことか…。(土・日には小学校の運動会が予定されていたので…)しかしながら中学校には中学校なりの予定(10/2には3年生の全県到達度検査、10/9～は中巨摩の新人体育大会等)があり、最大限順延をしても22日(月)には雨天でも体育館で実施することとして、学校便り「けいあい12号」でご家庭には連絡させていただきました。この間にも「年輪祭は今日実施しますか?」と保護者からの問い合わせの電話がひっきりなしにかかってくる。「実施」か「否」か連絡を市の「防災無線」でもらおうとしたが断られてしまう。(「防災無線」の本来の役割は良く理解しているつもりだが、地域・保護者にむけて、学校から一斉に連絡する方法はないのでなんとか考慮してもらえないのだろうか?!)。22日(月)台風13号は抜けたのだが停滞前線のために「またまた…雨」。教職員は「年輪祭」を何とか実施させてやりたくて、朝5時前からグランド整備(土を入れたり、水を拭き取ったり等々)をしてくれました。私はこの教職員の「気持ち」に感動し、生徒たちもきっとこの気持ちに伝えてくれるのに違いないとの確信を得ました。…しかし、雨は強くなる一方でした。朝7時、関係の先生方に集ってもらい「総文の体育館で実施することとして、移動の手順、種目の選択閉祭式の持ち方等を含めて朝の打ち合わせで教職員の共通確認を図り、生徒へ伝えました。10:00、全校生徒が総文体育館へ移動し、予定より1時間遅れで入場行進がスタートしました。最初に校名旗と生徒会旗とが生徒会役員によって入場し、1年の1組、2組…2年、3年の順で次々と入場しました。開会式では3年3組の小尾純志と石川舞さんの力強い選手宣誓があり、競技が開始されました。(体育館内での実施のため残念ながら聖火は行いませんでした。=聖火入場の担当になっていた生徒諸君ゴメンナサイ!)最初は、学級対抗での長縄跳び(女子・男子・混成)、次に全員リレー(学級対抗種目)を行い午前中を終りました。学校に戻り給食をとった後(まだ雨は降り止みません)、午後部をスタートしました。午後の最初は全校女子による『創作ダンス』です。本年度から体育の飯室先生の指導のもと行われました。(なかなか可愛く上手でした!)次に、本校伝統の全校男子による集団演技『エッサッサ』です。これは静的トレーニング(アイソメトリックトレーニング)による集団演技で、本校では20数年に渡って行われているそうです。全校生徒の演技が終わると、いよいよ「ムカデ競争」(学級対抗競技・男女別)です。1年のムカデはおとなしいのですが、2年3年と学年が進むにつれ、さすがに逞しくスピードも増します。一度つまづくと立て直しが大変です。気持ちは焦りますが、なかなか脚が揃いません。室内での実施で、距離も短く折り返しもあったために、難しくなりました。



このマークは、今年度年輪祭に教職員が結束するのには、エッセイの予習マークです。作は坂高橋政一です。

※ 学年別の総合成績は、次のとおりです。また、学年ごとの種目別結果は、裏面に載せておきます。

「1年」	優勝6組	2位 3組, 4組, 4位 2組, 5位 1組, 6位 5組
「2年」	優勝3組	2位 1組, 3位 2組, 4位 4組
「3年」	優勝4組	2位 1組, 2組, 4位 3組

いよいよ「閉祭式」です。学園祭の取り組みにおけるスライド、思い出をいっぱい詰め込んだフォークダンスのあと学校に戻り、薄暗くなった校庭で火文字『Step and GO』に点火し、生徒会長 小澤佑太郎君の「閉会宣言」で全てを終了しました。

帰り道には、PTA 役員さん方と生徒指導部の先生方が生徒の下校の安全のために街頭で立番指導をして下さいました。

「保護者、地域の方々のご協力に感想します。ありがとうございました。!」

生徒諸君、保護者の皆さん、先生方『ごくろうさま!』でした!

